平成19年8月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年7月12日

(コード番号:9983 東証第1部)

株式会社ファーストリテイリング

(URL http://www.fastretailing.com/jp/ir)

代 表 者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 柳井 正

問合せ先責任者 役職名 取締役 氏名 松下 正 TEL: (03)6272-0050

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計 算しております。

その他影響額が僅少なものについて、一部簡便的な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

在外連結子会社の収益及び費用項目については、これまで決算時の為替相場により換算す る方法を採用してまいりましたが、在外子会社の重要性が増し、各四半期毎の損益の状況 をより的確に表示する目的で、当連結会計年度より、期中平均相場により換算する方法に 変更いたしました。この変更が損益に与える影響は軽微であります。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無

:有

連結(新規)2社 (除外)-社 持分法(新規)1社 (除外)-社 (内容)

平成19年8月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年9月1日~平成19年5月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年8月期第3四半期	411, 227	(18.8)	59, 321	(△5.0)	59, 546	$(\triangle 7.2)$	31, 617	(△11.5)
18年8月期第3四半期	346, 125	(17.4)	62, 420	(25. 9)	64, 150	(25.4)	35, 722	(31.8)
(参考)18年8月期	448, 819	(16. 9)	70, 355	(24. 1)	73, 138	(24. 8)	40, 437	(19. 3)

	 1株当たり (当期)純ラ		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益		
	円	銭	円	銭	
19年8月期第3四半期	310	42		_	
18年8月期第3四半期	351	11	350	99	
(参考)18年8月期	397	38	397	26	

- (注) 1. 期中平均株式数 19年8月期第3四半期 101,851,479株 18年8月期第3四半期 101,741,948株 18年8月期 101,762,221株
 - 2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年9月1日~平成19年5月31日)におけるわが国経済は、原油高や金利高への懸念 を残すものの、企業業績の好転に伴う雇用改善や設備投資増加の傾向は続き、その効果が緩やかながらもよ うやく家計セクターに波及してまいりました。一方、当社グループの属するファッション小売業界におきま しては、国内外の同業他社との競争環境の激化や、天候不順の影響などもあり、依然として厳しい状況が続 いております。

当社グループは、持株会社体制に移行して以来約1年半が経過しましたが、平成22年に売上高1兆円、経 常利益1,500億円の目標を達成し、世界一のアパレル小売グループとなるべく、①再ベンチャー化、②グロ ーバル化、③グループ化をキーワードに、引き続き事業構造改革を推進しております。

グループの中核である国内ユニクロ事業におきましては、店舗戦略として500坪規模の大型店舗を成長エ ンジンとして位置付け、ユニクロの魅力を最大限に表現するための神戸ハーバーランド店(平成19年3月30 日開店)、世田谷千歳台店(同年5月25日開店)などのさらに規模の大きい1000坪級の店舗のオープンとあ わせて、大型ショッピングセンター等への積極的な出店を進めております。

商品戦略におきましては、東京、ニューヨーク、パリ、ミラノのR&D拠点において、質、量ともに世界 最高水準の、より洗練された商品開発を進め、スキニージーンズの成功などの成果を上げています。また、 平成19年4月にオープンした「UT STORE HARAJUKU.」を情報発信基地としてTシャツの 新たな見せ方、売り方を切り拓く「UT」ブランドによる展開などの試みも成果を上げております。

当第3四半期の国内ユニクロ事業の業績は、新規出店やジーンズを中心としたキャンペーンの効果などにより前年同期に比べて増収となりました。一方で、集客を目的とした戦略的な値引き販売による第2四半期までの売上総利益率の低下により減益となっております。

海外ユニクロ事業におきましては、平成18年11月にニューヨークのソーホー地区に売場面積約1000坪のグローバル旗艦店を、また、同年12月に上海・浦東(プートン)地区にもアジア最大規模となる約700坪の旗艦店をオープンしました。いずれもユニクロにおける最高水準の商品・売場・サービスを提供する旗艦店として売上も順調に推移し、ユニクロ事業のグローバル化に向けて事業基盤を固めつつあります。

その他の事業におきましては、国内では前期に設立した株式会社ジーユーが営業を開始し、株式会社キャビン(東証1部上場)とともに、当連結会計年度より連結売上高を構成する重要な子会社になっています。また、株式会社ビューカンパニー(JASDAQ上場)の第三者割当増資を引き受け、持分法適用の関連会社といたしました。また、海外では欧州でフレンチカジュアルブランド「コントワー・デ・コトニエ」を展開するクリエーション ネルソン社と、フランスの代表的なランジェリーブランド「プリンセス タム・タム」を展開するプティ ヴィクル社を傘下にもつエフアール・フランスの業績が好調に推移しており、欧州におけるグループの事業展開に大きく貢献しております。

また、社会にプラスとなる企業を目指す当社グループのCSR(企業の社会的責任)に対する基本的な考え方などをご理解いただくために、平成18年11月にCSRレポートを作成、発行いたしました。今後もユニクロ商品のリサイクル活動などを通じて、CSR経営においても世界水準を目指し、グループをあげて真摯に取り組んでまいります。

以上のような状況のもと、当第3四半期の連結業績は、売上高411,227百万円、経常利益59,546百万円、四半期純利益は31,617百万円と、前年同期に比べて増収減益となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年8月期第3四半期	408, 706	270, 716	63.0	2, 528	67
18年8月期第3四半期	324, 278	206, 396	63. 7	2, 027	41
(参考) 18年8月期	379, 655	240, 479	60. 1	2, 240	77

(注) 期末発行済株式数 19年8月期第3四半期 101,851,252株 18年8月期第3四半期 101,803,052株 18年8月期 101,851,747株

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年8月期第3四半期	20, 722	\triangle 10, 272	△12, 169	141, 359
18年8月期第3四半期	44, 584	△18, 349	$\triangle 7,667$	141, 394
(参考) 18年8月期	57, 477	△41, 907	1, 932	141, 404

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態の変動状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ29,050百万円増加いたしました。これは主として有価証券の増加10,005百万円、たな卸資産の増加8,678百万円、為替予約の増加18,562百万円などによるものです。

- ②キャッシュ・フローの状況
 - ・現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。
 - ・営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益59,431百万円、たな卸資産の増加額8,072百万円、法人税等の支払額51,622百万円、法人税等の還付額12,793百万円などにより20,722百万円となりました。
 - ・投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出10,942百万円、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入6,172百万円、関係会社への出資による支出2,236百万円などにより \triangle 10,272百万円となりました。
 - ・財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額13,686百万円などにより \triangle 12,169百万円となりました。

○添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、商品部門別売上

[参考]

平成19年8月期の連結業績予想(平成18年9月1日~平成19年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	535, 190	70, 740	36, 860

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 361円90銭

平成19年8月期の提出会社の業績予想(平成18年9月1日~平成19年8月31日)

1 //	- / 4 / / 4 / 1/ - 1/ - -	1 - 1000 1 - 1 -	/ - /· /// - / - / - / - / - / - / - / - / -	·
		営業収益	経常利益	当期純利益
		百万円	百万円	百万円
	通期	51,000	42, 300	37, 900

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 372円11銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期までの各事業会社の業績を踏まえて、通期の連結業績予想を修正しております。

(注)上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

1. 四半期連結貸借対照表

	当四半	魽	前年同四	平.邯			(単位:百万円、	
	(平成19年8		(平成18年8月期 第3四半期末)		増源	ţ	(参考)	
科目	第3四半期	期末)					平成18年8月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	106, 165		104, 420		1, 745		121, 950	
2. 受取手形及び売掛金	14, 451		12, 772		1,678		8, 396	
3. 有価証券	35, 243		37, 047		△1,804		25, 237	
4. たな卸資産	51, 540		39, 196		12, 344		42, 862	
5. 為替予約	46, 256		12, 781		33, 474		27, 694	
6. その他	16, 805		9, 068		7, 736		24, 314	
7. 貸倒引当金	△122		△74		△47		△128	
流動資産合計	270, 339	66. 1	215, 211	66. 4	55, 128	25. 6	250, 326	65. 9
Ⅱ 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	29, 634		18, 815		10, 818		23, 229	
(2) その他	6, 735		4, 129		2, 605		6, 663	
有形固定資産合計	36, 370	8.9	22, 945	7. 1	13, 424	58. 5	29, 892	7. 9
2. 無形固定資産			24, 462	7. 5	16, 498	67. 4		
(1) のれん	30, 790						32, 996	
(2) その他	10, 170						8, 225	
無形固定資産合計	40, 960	10.0					41, 221	10.9
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券及び 出資金	7, 912		16, 601		△8, 689		7, 773	
(2) 敷金・保証金	32, 744		24, 692		8, 052		29, 638	
(3) 建設協力金	19, 556		20, 589		△1,032		20, 288	
(4) その他	1,570		988		581		1, 524	
(5) 貸倒引当金	△748		$\triangle 1,211$		463		△1,012	
投資その他の資産合計	61, 035	14. 9	61, 659	19. 0	△624	△1.0	58, 213	15.3
固定資産合計	138, 366	33. 9	109, 067	33. 6	29, 299	26. 9	129, 328	34. 1
資産合計	408, 706	100.0	324, 278	100.0	84, 427	26. 0	379, 655	100.0

	NA DES NA PER				<i>\</i>			(単位:百万円、%)		
	当四半	, -	前年同四 (平成18年3		増源	₽	(参 考			
科 目	第3四半期末)			第3四半期末)		Α.	平成18年8月期			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比		
(負債の部)										
I 流動負債										
1. 支払手形及び買掛金	47, 062		42, 975		4, 086		42, 794			
2. 未払法人税等	10, 623		15, 581		△4, 958		30, 340			
3. 為替予約繰延ヘッジ利益	_		12, 781		△12, 781		_			
4. その他	53, 408		21,038		32, 369		39, 358			
流動負債合計	111, 093	27. 2	92, 377	28. 5	18, 716	20. 3	112, 492	29. 7		
Ⅱ 固定負債										
1. 長期借入金	20, 402		11,815		8, 587		19, 584			
2. その他	6, 493		6, 105		387		7, 098			
固定負債合計	26, 895	6.6	17, 921	5. 5	8, 974	50. 1	26, 683	7.0		
負債合計	137, 989	33.8	110, 299	34.0	27, 690	25. 1	139, 175	36. 7		
(少数株主持分)										
少数株主持分	_	_	7, 583	2.3	_	_	_	_		
(資本の部)										
I 資本金	_	_	10, 273	3. 2	_	_	_	_		
Ⅲ 資本剰余金	_	_	4, 849	1.5	_	_	_	_		
Ⅲ 利益剰余金	_	_	206, 420	63. 7	_	_	_	_		
IV その他有価証券評価差額金	_	_	169	0.1	_	_	_	_		
V 為替換算調整勘定	_	_	401	0.1	_	_	_	_		
VI 自己株式	_	_	△15, 718	△4.9	_	_	_	_		
資本合計	_	_	206, 396	63. 7	_	_	_	_		
負債・少数株主持分 及び資本合計	_	_	324, 278	100.0	_	_	_	_		
及び貝平口司										
(純資産の部)					-					
I 株主資本										
1. 資本金	10, 273	2.5	_	_	_	_	10, 273	2.7		
2. 資本剰余金	4, 999	1.2	_	_	_	_	4, 999	1.3		
3. 利益剰余金	228, 800	56. 0	_	_	_	_	211, 135	55. 6		
4. 自己株式	△15, 545	△3.8	_	_	_	_	△15, 539	△4. 1		
株主資本合計	228, 528	55. 9	_	_	_	_	210, 868	55. 5		
Ⅲ 評価・換算差額等										
1. その他有価証券評価差額金	1,048	0.3	_	_	_	_	464	0.1		
2. 繰延ヘッジ損益	27, 544	6. 7	_	_	_	_	16, 384	4. 3		
3. 為替換算調整勘定	426	0. 1	_	_	_	_	509	0.1		
評価・換算差額等合計	29, 020	7. 1	_	_	_	_	17, 358	4.6		
Ⅲ 少数株主持分	13, 168	3. 2	_	_	_	_	12, 252	3. 2		
純資産合計	270, 716	66. 2	_	_	_	_	240, 479	63. 3		
負債純資産合計	408, 706	100.0	_	_	_	_	379, 655	100.0		

2. 四半期連結損益計算書

								<u>(単位:百万円、</u>	%)
科目		当四半期 (平成19年8月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年 8 月期 第 3 四半期)		増減		(参 考) 平成18年8月期	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I	売上高	411, 227	100.0	346, 125	100.0	65, 102	18.8	448, 819	100.0
П	売上原価	216, 198	52.6	180, 998	52. 3	35, 200	19. 4	236, 401	52. 7
	売上総利益	195, 028	47. 4	165, 126	47. 7	29, 901	18. 1	212, 418	47. 3
Ш	販売費及び一般管理費	135, 707	33. 0	102, 706	29. 7	33, 000	32. 1	142, 062	31. 7
	営業利益	59, 321	14. 4	62, 420	18. 0	△3, 099	△5.0	70, 355	15. 7
IV	営業外収益	3, 459	0.8	2, 659	0.8	800	30. 1	4, 260	0.9
V	営業外費用	3, 234	0.8	928	0.3	2, 305	248. 2	1, 477	0.3
	経常利益	59, 546	14. 5	64, 150	18. 5	△4, 604	△7.2	73, 138	16. 3
VI	特別利益	1, 905	0.5	378	0. 1	1, 526	402.9	1, 300	0.3
VII	特別損失	2, 020	0.5	1, 351	0.4	668	49. 4	1,685	0.4
	税金等調整前四半期 (当期)純利益	59, 431	14. 5	63, 177	18. 2	△3, 746	△5.9	72, 752	16. 2
	税金費用	27, 214	6.6	25, 992	7. 5	1, 221	4.7	30, 933	6. 9
	少数株主利益	599	0. 1	1, 462	0.4	△862	△59.0	1, 381	0.3
	四半期(当期)純利益	31, 617	7. 7	35, 722	10. 3	△4, 105	△11.5	40, 437	9. 0

3. 商品部門別売上

	当四半	- 期	前年同四	11半期	(参考)		
部門	(平成19年	₣8月期	(平成18年	F8月期	(多号) 平成18年8月期		
L QH	第3四	半期)	第3四	半期)	十成10年6万朔		
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	
		%		%		%	
メンズ	115, 572	28. 1	120, 411	34.8	155, 462	34. 6	
ウィメンズ	110, 105	26.8	97, 367	28. 1	121, 959	27.2	
キッズ・ベビー	19, 879	4.8	18, 792	5. 4	22, 944	5. 1	
インナー	68, 739	16. 7	49, 167	14. 2	66, 361	14.8	
グッズ・その他	15, 865	3. 9	14, 803	4. 3	19, 260	4.3	
商品売上計	330, 163	80. 3	300, 541	86.8	385, 989	86. 0	
FC関連収入・補正費売上高	5, 954	1. 4	6, 044	1.8	7, 619	1.7	
国内ユニクロ事業合計	336, 117	81. 7	306, 585	88.6	393, 608	87.7	
海外ユニクロ事業	12, 681	3. 1	6, 553	1. 9	8, 737	1.9	
ユニクロ事業合計	348, 799	84. 8	313, 139	90. 5	402, 346	89.6	
キャビン事業	16, 761	4. 1	_		_	_	
ワンゾーン事業	15, 026	3. 7	15, 975	4.6	21, 467	4.8	
CDC事業	17, 586	4.3	12, 311	3.6	17, 292	3. 9	
PV事業	9, 421	2. 3	2, 991	0.9	5, 456	1.2	
その他衣料品関連事業	3, 129	0.8	1, 190	0.3	1, 634	0.4	
その他事業 (賃貸事業等)	502	0. 1	517	0. 1	622	0.1	
合計	411, 227	100.0	346, 125	100.0	448, 819	100.0	

- (注) 1. FC関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ(補正)の加工賃及び刺繍プリントによる収入等であります。
 - 2. ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
 - 3. キャビン事業とは、「ザジ」、「イー・エー・ピー」、「アンラシーネ」ブランド等の国内における婦人向け衣料品等販売事業であります。
 - 4. ワンゾーン事業とは、靴小売事業であります。
 - 5. CDC事業とは、「COMPTOIR DES COTONNIERS (コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの国内外における衣料品販売事業であります。
 - 6. PV事業とは、主として「PRINCESSE tam. tam(プリンセス タム・タム)」ブランドの欧州における衣料品販売事業であります。なお、平成18年8月期第3四半期のPV事業売上高は同四半期(3 $_{\rm F}$ 月)のみの売上高であります。
 - 7. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。